

工事現場の

よう

じん

ぼう

養生 棒

工事中の粉塵等による 非火災報^{※1}

防止!

特長

- 煙感知器に、カバーをワンタッチ装着
- 高さ約 5.3m までの養生作業に脚立や足場が不要
(身長 160 cm の方の場合)
- 持ち手は伸縮棒、運搬時はコンパクト (約 1.5m)
- 従来の養生方法に比べ、安全・簡単



ワンタッチ



装着完了



開発

東日本旅客鉄道株式会社

製造・販売



FCR株式会社

※1：火災報知器等が火災以外の原因によって警報を発する現象

養生棒

工事中に発生する粉塵等による煙感知器の非火災報を防止。
高所の煙感知器にワンタッチでカバーを取り付ける器具。

本製品と従来の養生方法の比較

項目	養生棒	従来の養生方法
養生方法	ゴム付のビニールカバー（ベリカバー3号 ^{※2} ）をワンタッチ装着	煙感知器をビニール袋で包みテープで固定
必要な人数	1名	2名以上（脚立固定や足場組立）
必要な資機材	養生棒 ベリカバー3号 ^{※2}	ビニール袋 固定用テープ 脚立や足場
所要時間	天井の高さが2.7mの時 装着 約20秒、脱着 約5秒 天井の高さが5.3mの時 装着 約40秒、脱着 約10秒	数分～数十分（脚立や足場の組立要） *脚立・足場の組立時間含む
安全性	平地での作業なので安全	両手を使うため、脚立や足場上から転落の危険性
作業性・経済性	簡単・確実・ワンタッチ装着 1回あたり数十円	脚立や足場が必要 1回あたり数千円から数万円
総合評価	◎	△

※2 ベリカバー3号はVC工業株式会社の登録商標です。

使いかた

1 ヘッド部の内筒を引き出す。



内筒

2 内筒の端部より5mmほどの位置にベリカバーを取り付け、ベリカバーの四隅を広げる。



3 煙感知器に覆いかぶせてから垂直に強く突き上げ、ベリカバーを取り付ける。



カバーのはずし方：養生棒の持ち手部分に、ガムテープの粘着面が表になるように巻き、煙感知器の側面に触れるようにベリカバーをくっ付けて取る。

仕様	寸法	収納時 約1.5m、最長時 約3.6m	重量	約1.3kg
	荷姿	①ヘッド部（1セット）、ベリカバー3号（30枚） ^{※3} 、消耗品（Oリング1個） ②伸縮棒（1本）		

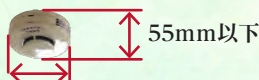
※3：ベリカバー3号の追加購入はインターネットショップ等で別途お問い合わせください。①、②は別梱包で届きます。

使いかたを
動画で確認！



制限事項

・煙感知器のサイズ



95mm以上105mm以下

・埋込型煙感知器等でベリカバー3号のゴムが付く場所が無いものは対象外。



お問合せ先

FCR株式会社

〒145-0071 東京都大田区田園調布3丁目41番2号
TEL: 03-5483-0010 FAX: 03-5483-0888
www.fcr-corporation.co.jp E-mail: info@fcr-corporation.co.jp